

2023年10月15日発行

K



神奈川県理学療法士会

(公社)神奈川県理学療法士会ニュース

The Kanagawa
Physical Therapy Association
News

P

10 2023
October
No.297

http://www.pt-kanagawa.or.jp

A

Kanagawa Physical therapy Association

○発行 | 神奈川県理学療法士会 ○代表 | 内田 賢一 ○編集 | 武田 正一

○発行所 | 〒220-0003 横浜市西区楠町4-12 アーリア20 101号 Tel.045-326-3225/Fax.045-326-3226 E-mail:jimukyoku@pt-kanagawa.or.jp

○会員数

5,911名

[2023.9.1現在]

Contents

P1▶巻頭言 P2▶災害対策部報告 P3▶ライフサポート部報告 P5▶新人教育部報告 P7▶生涯学習部主催講習会のお知らせ
P9▶研修会・講習会 P13▶開催報告 P14▶会長行動報告 P15▶information P16▶原稿送付先/編集後記

巻頭言



「心と身体に栄養を」生きる 100 年時代を応援する“BALENA”

株式会社 NITTA JAPAN
(理学療法士 新田 智裕)

みなさん初めまして、理学療法士で4児の父親の新田です。青葉さわい病院リハビリテーション科に13年間勤務した後、同院の澤井崇博院長をはじめとする多くの方の支援を受け、2020年1月に横浜市青葉区にてスタジオ&カフェ

BALENA (バレーナ) を設立しました。

BALENAは、理学療法士と管理栄養士の強みを活かし
①通所介護事業 ②靴屋さん事業 ③認定栄養ケア・ステーション事業 ④整体事業 ⑤医療介護動画制作・配信事業、商品開発から臨床研究請負まで、一拠点から多事業展開できるビジネスモデルを作り続けています。2023年現在、様々な形で理学療法士の皆さんが起業する時代になりました。今回の巻頭言では、私たちのエピソードを3つで紹介します。読者の皆さんの、今後の人生設計プランの一助になればと思います。

栄養とリハビリでフレイルを予防する、デイサービス「BALENA」

デイサービスBALENAは、スタジオとカフェを併設する、従来のイメージを打ち破った新しいスタイルの通所介護事業所です。「栄養」と「リハビリ」をフックにしてフレイルを予防すべく、管理栄養士と協業して、様々な仕掛けを用意しています。

病院勤務時代、低栄養や活動性低下によりフレイルサイクルに陥ってしまった方をたくさん担当してきました。入院される前から、フレイル予防が意識出来て

いたら、地域の専門家が支えられる仕組みがあったら、この方達はもっと違った人生を歩まれていたかもしれない。そんな想いを胸に、他職種協業してスタートしたのが、デイサービスBALENAです。デイサービス事業を軸に、遊休時間を活用して前述した様々な事業の展開を始めました。

開業直後の倒産危機

バレーナのオープンは2020年1月、当初はそのコンセプトが共感を呼び、各事業共に期待通りの予約が入っていましたが、新型コロナウイルスの流行で事態が暗転しました。当時の展開していた事業が封印され、会社の預金残高が数十万円となる窮地に陥りました。

経営者として圧倒的に戦闘力が足りない状態での起業の道、各所に営業周りをしても打つ手なし。開業直後の倒産危機の中、周囲の皆さんに仲間を支えられながら一球入魂で挑んだ事業が、アシックス商事さんと連携した靴屋さん事業と、動画制作・配信事業でした。

「100年歩き続ける足を育む」アシックス商事との連携事業

私は前院で、足の外科領域のリハビリにも従事していて、「足と靴の不適合」が不調の要因になっているケースを多々みてきました。フィッティングを通じて一人でも多くの方の足と歩みを守ることが出来ればと思い、卸売業者と契約を結んで靴の販売を開始しました。その歩みの中でアシックス商事さんと関係性を深めさせて頂き、現在では販売とフィッティングだけでなく、講演会や販売会の連携事業を実施しています。

一般向けのイベントだけでなく、理学療法士をはじめ

巻頭言



めとする専門家の皆様に、靴の機能と構造を幅広くお伝えするためのイベントも開催しています。ご興味がある方は、お気軽にお声掛けください。

一緒にチャレンジしてみませんか？

地域包括ケアの在り方が問われるなか、これからもバレエナは面白い仕掛けを作り続けます。「バレエナに行けば悩みが解決するかもしれない」と気軽に足を運んで頂ける「場」として、成長を続けていきます。その進化を、一緒に体感しませんか？

私の様に、ゼロから無謀に挑戦する必要はありません。お勤め先で働きながら、隙間時間を利用してご一緒頂くだけでも、物事を多角的に見て考える力が育めます。チャレンジの仕方がわからない、次の一步が踏み出せない、そんな方は、是非バレエナに一度足を運んでみてください。

YOXOビジネスグランプリ2022ファイナル

<https://youtu.be/gzs7oTlnwAs>

(YouTube 「バレエナチャンネル」で情報発信中)

災害対策部



令和5年度神奈川県災害派遣福祉チーム(DWAT)チーム員登録研修 参加報告

災害対策部（横浜市立大学附属市民総合医療センター） 前田 拓

2023年7月26日（水）に開催された、令和5年度神奈川県DWAT登録研修に参加しました。

災害時には、膨大な量の災害対応、行政機能の喪失、福祉マンパワーの不足等で福祉支援の調節が困難になることが想定されます。神奈川県では、「かながわ災害福祉広域支援ネットワーク」を平成28年7月に構築し、災害発生時にも機能するネットワーク体制を整備するとともに、要配慮者を広域的に支援するため、研修等の実施により人材育成を図ってきました。これまでは、被災市町村からの派遣要請または県の判断により、主に福祉避難所に派遣することを想定していたため福祉チームの要綱や登録名簿は設置していませんでしたが、厚生労働省が制定した「災害時における福祉支援体制の整備に向けたガイドライン」に基づいて、一般避難所において活動する神奈川県DWATを令和2年度に設置し、神奈川県DWATチーム員の登録手続きを整理し、研修、訓練等の充実を図っています。

今回、2023年7月26日（水）に開催された、令和5年度神奈川県DWAT登録研修では、災害時に福祉が求められた背景や神奈川県DWATの概要などの基本事項をはじめ、他都道府県のDWATの活動から避難所におけるニーズを把握し、DWATに求められる支援者の姿勢、平時から備えておいた方がよいことなどを講義と演習を交えて学びました。

DWATは、理学療法士以外に、社会福祉士、介護福祉士、

看護師、保育士、生活相談員など多職種で5人程度のチームを編成します。演習では、自分の専門性で支援出来る対象者と内容や、研修に参加した他職種の方とチームを組んだと想定して自チームで出来る支援内容、自チームの構成職種では対応できない支援などを情報交換しました。自チーム員との協力だけでなく、他チームと情報共有して支援をしていく事が避難所での福祉支援の質を高めると学びました。

派遣時の理学療法士に求められる支援内容は、災害時要配慮者の運動機能・動作能力・生活・ニーズから課題の抽出と分析をし、日常生活動作への支援、避難所生活の環境改善、生活不活発病予防の取り組みを期待されていると感じました。理学療法士の専門性を活かし、他のチーム員と共有、協力することで活動・参加を支える移動・歩行能力の維持・向上ができ、可能な限り自立した生活の維持と再構築を支援することに繋がります。

DWATのチーム員として必要な知識や技術等の習得・向上が支援の質を高めることに繋がると思うので、今後開催されるステップアップ研修、スキルアップ研修等の研修、訓練にも積極的に参加していきたいと考えています。

DWAT

(Disaster Welfare Assistance Team：災害派遣福祉チーム)

ライフサポート部



今年度最初の研修会&交流会を開催しました！

「妊娠中のからだの変化を知って妊娠しても安心して働ける職場について考えよう！」

ライフサポート部 鴨志田 理子

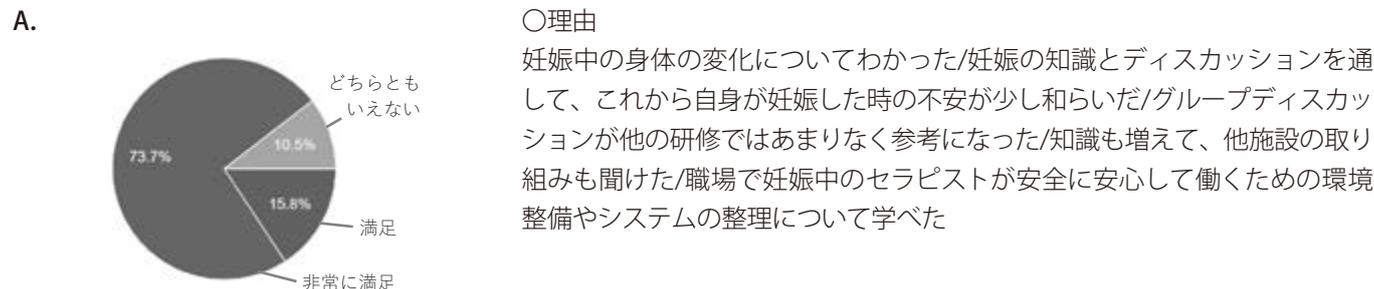
ライフサポート部
活動報告 第81報
職場環境を考える

7月30日（日）、「妊娠中のからだの変化を知って妊娠しても安心して働ける職場について考えよう！」をテーマに、よしかた産婦人科理学療法士の山崎愛美先生を講師にお招きして、研修会&交流会を開催しました。前半は山崎先生の講義で「妊娠における基礎知識」「妊娠中の身体の変化」「妊娠中のリスク管理」「妊娠中の疼痛」など、様々な面から妊娠についての知識を深めました。後半は6グループに分かれて、実際の職場での対応について話し合う時間としました。

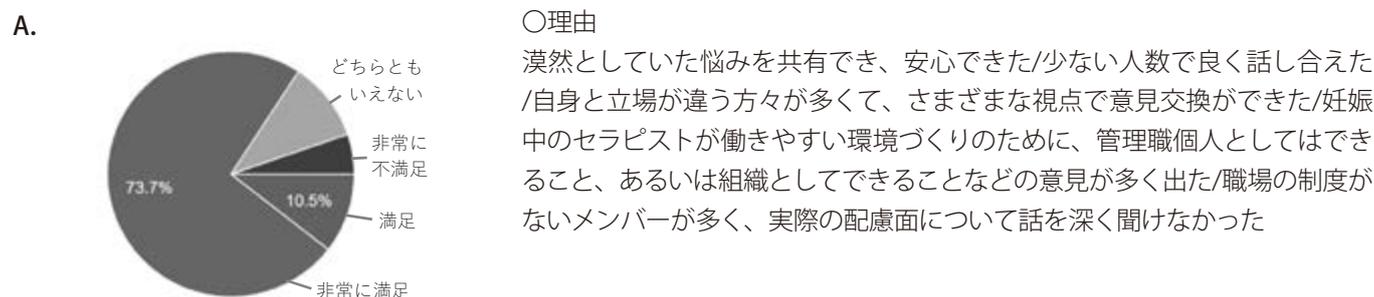
参加者は、県外も含め30名の方が参加し、男女比が5：5、年齢は20～60代で、30～40代が80%近く、子育て現役世代が多数となりました。参加動機は「職場での対応を知りたい」が84.2%、「ウィメンズヘルスに関する知識を学びたい」が78.9%で多く、自分の大変だった経験を具体的に若い世代にどう配慮していけるのか悩んでおられる方や、具体的な取り組みを始めておられる方からの話が聞ける機会となりました。参加にあたって、ベテラン男性PTさんから、「男性からは話題にしにくい内容で、参加しても大丈夫なのか」とのお問合せをいただくこともあり、これまで関心をもっていなかったのかと思いでいた世代からの参加も増えてうれしい限りでした。運営上、うまく行かなかった部分もありましたが、今後もこの事業は続けていくことが大事だと感じています。

■研修会の満足度（アンケート結果より：回答者数19）

Q. 研修会の内容はいかがでしたか？



Q. グループディスカッションはいかがでしたか？



■グループディスカッション

これまでの体験、相談・報告のタイミング、配慮点、育休復帰後の対応など多岐に渡って話が出ました。一部ですが共有したいと思います。

①妊娠の報告のタイミングは？

（妊婦の立場から）「安定期に入ってから」「言い出しにくい」「わからず悩んだ」

流産した、つわりがつかかった→「できるだけ早く」「母子手帳をもらったら」

（管理者の立場から）できるだけ早く報告を。公表のタイミングは本人とよく相談する。

業務調整に携わるキーパーソンには早急に共有する。

ライフサポート部



上司とのやりとりがしにくい場合は、話しやすいスタッフを介して相談をしてほしい。

②実際にどのような配慮をしていますか？

- 普段からチーム制とし、毎朝のミーティングで各自の状況を確認し、業務の割り振りを決める。リーダーが率先して実践し、チーム内で情報共有することで、チーム内でカバーできている。
- 妊娠サポートチーム（PT・OT各1名）があり、妊娠中・育休中・復帰後の定期的な情報共有やサポートをしている。
- 報告があったら「おめでとう！」と伝え相談してもらえる雰囲気を作っている。介助量が多い患者を担当していた場合は、いきなり患者変更ではなく周囲の援助で継続するようにし、それでも難しい状況になれば変更をしている。また、単位ノルマを減らし、時間に余裕をもたせ、休憩を取りやすいように配慮する。月1回は面談をするようにし、本人の体調や仕事への意欲なども考慮し、必要に応じて担当の交代、配置変換などを実施する。育休からの復帰前には経験者も交えて座談会を開いて不安を減らせるようにしている。
- その他の業務に関する配慮例
空き時間を予定に組み込むいつでも交代できるスタッフ（フリースタッフ）を用意する/（訪問リハ）体調不良時は主任が連絡を受けて予定の組み直しをする/自分で訪問先に連絡して調整する（調整は自分の裁量で自由でできる）/臨床の負担を減らして新人教育係を担う/休憩場所の確保する



妊娠中の体調やその人の価値観は個々で違います。妊婦さんも周囲のスタッフも患者もどのようにするのがよいか、十分コミュニケーションをとって対応し続けることが重要です。そのためにも、基本的な知識とこれまでの経験や対応を知ることが必要と毎回感じます。ここで掲載できなかったご意見やアンケート結果の内容を参考にさせていただき、

よりよい研修会&交流会を継続していきたいと考えています。ライフサポート部のHPでは「妊娠しても安心できる職場宣言！」のポスターや支援制度などのリンクを掲載しておりますので、ご参照ください。



←ホームページ

X (Twitter) でもHPの内容を発信しています→



■研修会（本会会員限定）のお知らせ

「働き続けるためにコミュニケーションを見直そう！」

日 時：令和6年1月21日（日）13：00～16：00

講 師：中村 有先生（駿河台大学心理学部准教授・公認心理師）

*詳細は11月頃ホームページに掲載できるよう準備中です。

新人教育部



◎R5年度入会者の前期研修のe-ラーニングが始まりました！

お待たせいたしました。前期研修のe-ラーニングの受講が9月より開始されました！マイページから前期研修A～Cを申請して受講を進めてください。受講費は無料ですが、視聴には、申し込みが必要です。申し込み方法は、マイページ→「生涯学習管理」→「セミナー検索画面」を選択してください。前期研修A～Cの申し込みは一括で行うことができます（セミナーID 100182）。e-ラーニングの各コンテンツの講義時間は90分です。一度に受講することは難しいと思われるので、1つ1つ時間があるときに視聴してください。申し込みをしてから翌年度も継続して視聴が可能となっていますので、計画的に修了してください。前期研修のA～Dの全テーマの受講順序は問いませんが、実地研修をD-2で履修する場合のみB-5を受講後に症例検討（後期研修のE領域）を聴講してください。

前期研修は、他の研修会受講での読み替えはできませんので、e-ラーニングにて受講をしてください。

◎前期研修D-2・後期研修(E1～3)の士会主催症例検討会について

前期研修のD-2（実地研修）で履修されている方は、本会が主催する症例検討会に聴講者として参加することにより履修が可能となります。また、後期研修中E-1（神経系）、E-2（運動器障害系）、E-3（内部障害系）の未履修の方は、症例の発表または、聴講により履修が可能となります。D-2では、3症例の聴講（合計90分）、後期研修では、3領域（E-1～3）の発表（合計3時間）または、聴講（合計9時間）で履修となります。後期研修の場合、発表と聴講では、履修時間に大きな違いがありますので、計画的な聴講や積極的な症例発表を行ってください。

また、今年度も本会が主催する症例検討会「士会主催症例検討会」をオンラインにて開催いたします。第1回目の症例検討会は、11月19日に予定しています（E-1神経系）。士会HPやLINEからも詳細をお確かめください。（11月：E-1、12月：E-2、1月E-3を予定しています）

第1回士会主催症例検討会（E-1：神経系）（セミナーID：116404）

開催日：2023年11月19日（日）10：00～11：55（神経系の症例発表を3演題行います）

場 所：Web研修会

（ZoomでのWeb会議システムを用います。お手持ちのパソコン等の端末で事前にZoomでの聴講準備をしていただき受講ください。）

定 員：40名

参加費：神奈川県理学療法士会員 無料（途中退席は原則認めません。3症例）

聴講受付期間：10月1日（日）～11月13日（月）

症例発表演題を随時募集しています。発表をご希望の方は、メールにて下記の項目を記載していただき、10月22日（日）までに申し込みください。

申し込み先：syoreikentou@pt-kanagawa.or.jp（新人教育部）

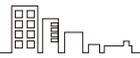
件名：11月〇日神経系症例検討会 演題申し込み

本文：①会員番号、②氏名、③所属名、④発表予定タイトル、⑤当日までの連絡用のアドレス、
⑥当日連絡が可能な電話番号

尚、本会が主催する「士会主催検討会」は、発表者の負担を軽減し、聴講者に学びを深めてもらえるよう、演者による発表10分、聴講者間によるグループディスカッション10分、質疑応答10分の合計30分としています。

症例発表、聴講ともにご参加お待ちしております。

新人教育部



理事紹介

はじめまして、今期より新たに理事に拝命致しました右田と申します。学術局の新人教育部と生涯学習部に携わらせていただきます。新生涯学習制度も始まり、本学の卒業生からは協会および士会に属さなければならないのかとの質問も受けます。一人ひとりが医療専門職であることを自覚し、目標を高く持つ必要があるかと思えます。

私自身も理解できていないことも多くありますので、皆様と一緒に学修していきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

右田 正澄 (国際医療福祉大学 小田原保健医療学部)



Gift

オリジナルカーシート (150センチ程度まで)

日本ウイール・チェア株式会社
〒188-0014 東京都西東京市芝久保町2-22-31
TEL 042-463-1511 FAX 042-463-3730



そのほか当社では
福祉用具レンタル・販売
も取り扱っています



有限会社 木村義肢工作研究所

みなさまのご要望に真摯に向き合い
生活を手助けするものづくりを提供して参ります

〒247-0006 横浜市栄区笠間三丁目 40 番 5 号
TEL045-892-5424 FAX045-894-2560 www.kimura-gish.co.jp



有限会社 足柄リハビリテーションサービス Ashigara Rehabilitation Service

地域でつながる、明日へつなげる...
あなたの手もつなぎませんか

通所介護

訪問看護

スタッフ募集中*施設見学受付中

県西エリアの
住民生活を
支えます

放課後等
デイサービス

ソーシャルワーク
拠点

小規模多機能



ARS訪問看護リハビリステーション

小田原市 堀之内 253-1

地域リハビリテーションセンター ふらっと

小田原市 堀之内 253-1

地域リハビリテーションセンター Well

小田原市 久野 469

地域リハビリテーションセンター ふらっと湯河原

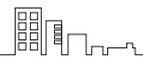
足柄下郡 湯河原町 土肥 1-13-3

なないろポケット (旧寄中学校利活用)

足柄上郡 松田町 寄 2549

総合案内 本社 〒250-0853 小田原市 堀之内 258-1・102号室
TEL:0465-39-3730 FAX:0465-37-5740

生涯学習部



●県士会主催

2023年度（公社）神奈川県理学療法士会 生涯学習部主催講習会のお知らせ

1回目の講習会は、Zoomシステムを用いたインターネットによる生配信となります。
2回目の講習会は、同じ内容を録画配信し、質問はメールにてお受けいたします。
御確認の上、日本理学療法士協会「マイページ」から登録をお願いします。
詳細（履修ポイント、申込受付期間 等）は日本理学療法士協会マイページ等を御確認ください。

【神奈川県理学療法士会 生涯学習部主催「心臓リハビリテーション」講習会】

テーマ：心臓リハビリテーションの基礎と臨床実践

内容：心臓リハビリテーションの目的、有効性、リスク管理ならびに具体的な介入内容を、ガイドラインや多くの知見に加え施設のデータも交えて解説いたします。
治療の発展や対象者の高齢化に伴い、心臓リハビリテーションのパラダイムシフトが生じています。この時代に求められる理学療法士の役割について理解を深めたいです。

講師：濱崎 伸明 先生(北里大学病院 リハビリテーション部)

日時：(1回目)2023年10月22日(日)10:00～13:00
(2回目)2023年12月15日(金)12:00～12月18日(月)12:00
質問受付メ切 2023年12月25日(月)

【神奈川県理学療法士会 生涯学習部主催「介護予防における理学療法」講習会】

テーマ：介護予防領域における臨床実践に不可欠な基礎知識

内容：高齢者の健康寿命をいかに延伸するかが喫緊の課題となっている本邦では、介護予防領域におけるリハビリテーション専門職の活躍が期待されている。本講習会では、高齢期における要介護発生のリスクファクターであるサルコペニア・ロコモ・フレイルについて概説するとともに、介護予防領域における高齢者の転倒予防と疼痛対策に着目した臨床研究の最前線を紹介し、本領域における臨床実践に不可欠な基礎知識をアップデートする。

講師：平瀬 達哉 先生(神奈川県立保健福祉大学)

日時：(1回目)2023年11月25日(土)10:00～13:00
(2回目)2024年1月19日(金)12:00～1月22日(月)12:00
質問受付メ切 2024年1月29日(月)

注 意 事 項

【受講費に関して】

- *受講費：本会会員3,000円、他都道府県士会会員6,000円
- *受講費は事前に振り込みをするか、カードでの引き落としとなります。振り込みの場合は手数料を御負担ください。
- *入金確認ができましたら、受講登録が完了します。
- *納入期限の時点で入金の確認が出来なかった場合はキャンセル扱いとさせていただきます。
- *納入後のキャンセルにつきましては、受講費の返還はされませんので御了承ください。
- *領収証が必要な方は、日本理学療法士協会のマイページよりダウンロードしてください。

【申し込みに関して】

- *キャリアメール(携帯電話のメール)は登録しないでください。
(連絡メールが届かないことや視聴できないことが多発しております。携帯メールで登録した場合に生じたエラーについては対応できませんのでくれぐれも御注意ください。)
- *基本的に、日本理学療法士協会のマイページに登録されたメールアドレスを使用させていただきます。
- *セキュリティの設定により、連絡メールが迷惑メールフォルダに振り分けられている場合がございます。
必ず御確認をお願いいたします。
- *登録アドレスの不備により連絡メールが届かない場合の責任は負いかねます。

【視聴登録・視聴に関して】

- *視聴の際には、必ず申込時と同一メールアドレスで登録してください。
- *本講習会はログイン時にパスワードを設定し、申込者のみ受講いただけます。

生涯学習部



複数人での視聴は禁止いたします。

万が一、申込者以外の視聴が確認された場合、主催者側で当該者の退室、あるいは視聴制限を行う可能性もございます。

- *上記注意事項に違反している場合、視聴されてもポイント付与、受講費の返還はされませんので御注意ください。
- *各個人のシステムトラブル等には対応しかねます。
予め御自身が使用される機器のWeb環境を十分に御確認ください。(事前の動作確認を推奨いたします。)
- *受講中の各個人のシステムトラブルによる通信障害はいかなる場合も受講費の返還およびポイント付与の対象とはなりません。
- *受講中の録音、録画、撮影等は固く禁じます。
発見した場合、今後の受講禁止等の罰則を与えます。

【ポイント付与に関して】

- *ポイント付与等の一切は日本理学療法士協会の管理となっております。
日本理学療法士協会の案内を御参照くださいますようお願いいたします。
- *JPTA(日本理学療法士協会)のアプリを使用いたします。
講習会開始までに必ずダウンロードをお願いいたします。
- *講義の途中と終了時にQRコードを表示いたします。
QRコードの読み取りをもって受講を承認いたしますので、JPTAのアプリを御準備の上、受講いただきますようお願いいたします。
- *ログイン、ログアウトの時間で、聴講時間の管理をいたします。
講義の2/3以上の時間の出席が確認できない場合、ポイントは付与されません。
(録画配信で、早送りで見られる場合等くれぐれも御注意ください。視聴時間で管理いたします。)
- *休憩時間中も接続したままにさせていただきますようお願いいたします。
- *ポイント付与には一定の期間を要します。
- *注意事項に抵触する場合、ポイントは付与されません。

【個人情報保護に関して】

- *御提供いただきました個人情報は、講習会の御出席の確認、講習会に必要な連絡のためにのみ使用いたします。
個人情報は、主催関係者および業務委託先を除く第三者に開示・提供することはありません。
個人情報は、本会の個人情報保護方針に基づき、安全かつ適切に管理いたします。

申込をもって、本注意事項を御確認の上、御同意いただいたものとみなします。

お問い合わせ先

(公社)神奈川県理学療法士会 生涯学習部

E-mail: shogaigakushu@pt-kanagawa.or.jp

お問い合わせはメールでお願いします。

*上記注意事項に記載済事項に関してはお答えできませんので御了承ください。

株式会社エヌ・エフ・エーは
保険を通じて暮らしやビジネスを
サポートします



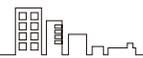
NFA

株式会社 エヌ・エフ・エー

保険のトータルプランナー

〒110-0015
東京都台東区東上野1丁目6-2 荒井ビル2階
TEL.03-5818-0711(代表) FAX.03-5818-0710
<https://www.nfa-ins.co.jp>

研修会・講習会



第28回日本基礎理学療法学会 広島大会 開催のお知らせ

テーマ：理学療法を切り開く テクノロジーとこころの科学
 内容：特別講演、教育講演、シンポジウム、ワークショップ、ほか
 ホームページ： <https://28kiso-jspt.com/program/>

開催日時：2023年12月2日(土)、3日(日)
 会場：広島国際会議場
 お問い合わせ：運営事務局 担当：柳原・藤井
 E-mail：28jsptf@pandorainc.jp

第137回理学療法科学学会学術大会開催のお知らせ (2024年1月7日 国際医療福祉大学小田原キャンパス)

テーマ：エビデンスに基づく早期離床
 内容：特別講演および一般演題発表
 開催日時：2024年1月7日(日)9:30~16:00
 会場：国際医療福祉大学 小田原保健医療学部
 B502・503教室(神奈川県小田原市城山1-2-25)

受講料：無料
 お問い合わせ：大会事務局：〒250-8588
 神奈川県小田原市城山1-2-25
 国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 理学療法学科
 山口 将希
 shoki.yamaguchi@iuhw.ac.jp

認定理学療法士（脳卒中、補装具）臨床認定カリキュラム開講のご案内

内容：日本理学療法士協会(以下、PT協会)の生涯学習制度における認定理学療法士の取得は、PT協会から認定された教育機関での臨床認定カリキュラム受講が義務付けられています。この度、脳卒中と補装具 2領域のカリキュラムの参加申込を開始致しましたので、認定資格の取得を希望される全国の会員の皆様方は、当カリキュラムでの受講をご検討ください。

申し込みフォーム： <https://forms.gle/nqWRivifZBkqsQb36>
 開催日時：2023年6月15日(木)~12月15日(金)

会場：オンデマンド形式(google classroomを使用)
 受講料：28,000円(税込)
 定員：脳卒中 50名 補装具 50名
 注意事項：著作権の都合上、講義資料の配布はございません。ご了承下さい。PT協会会員で登録理学療法士取得済みの方が対象となります。
 お問い合わせ：reha-pt@higashikanagawa.saiseikai.or.jp
 済生会東神奈川リハビリテーション病院
 リハビリテーションセラピスト部 今村



研修会・講習会

【触診が苦手な方限定】第29期 6日で学ぶ評価・アプローチのための触診セミナー BASICコース 信頼される療法士の土台を作る

テーマ：触診を通して効率的な評価・アプローチの方法を身につける。

内容：一ヶ月目

- ・触診の基礎とコツ
- ・体幹の関節・筋の触診
- ・体幹の関節・筋のアプローチ方法

二ヶ月目

- ・上下肢の関節・筋の触診1
- ・上下肢の関節・筋のアプローチ方法1

三ヶ月目

- ・上下肢の関節・筋の触診2
- ・上下肢の関節・筋のアプローチ方法2
など

ホームページ： <https://lts-seminar.jp/syokushinbasic/>

開催日時：2024年1月13, 14日 2月3, 4日
3月2, 3日(土日) 9:30~16:30

会場：ウィリング横浜 ゆめおおおかオフィスタワー
〒233-0002 横浜市港南区上大岡西1-6-1
ゆめおおおかオフィスタワー内

受講料：65,780円(税込)

講師：大塚 久 登録理学療法士
2015年5月療法士活性化委員会を立ち上げ、
延べ1,200名の療法士が同委員会のセミナー
に参加している。

定員：24名限定

注意事項：お申し込みはHPよりお願いいたします。
<https://lts-seminar.jp/syokushinbasic/>

お問い合わせ：療法士活性化委員会事務局：
lts-info@lts-seminar.jp

第29回日本神経理学療法学会 サテライトカンファレンス宇都宮のご案内

テーマ：未来を変える！高齢脳卒中者の重症化予防
に向けた革新的アプローチ

内容：脳卒中後、再発や合併症を繰り返す症例が少
なくないため、重症化予防は喫緊の課題となっ
ています。

厚生労働省が推進している循環器病対策推進
基本計画の提言でも、このような現状を踏まえ、
疾病に対する合併症や障害に対する重症化対
策における革新的な研究や戦略が求められて
います。

しかし、既存の機能評価や能力評価だけでは、
障害の重症化対策に関するエビデンス構築や
戦略の妥当性の判断まで至らない場合があり
ます。

そこで、本カンファレンスでは、高齢脳卒中
者の障害の重症化予防に向けた多角的視野
に基づいた実践について、特に、エンドポ
イントとアウトカムの工夫、運動療法、社会
参加や栄養管理などの関連領域による組み
組みを含め、現存する課題や問題点について
明らかにしながら議論を進める目的で開催し
ます。

開催日時：11月11日(土) 9:50~16:30

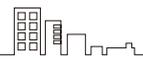
会場：ライトキューブ宇都宮 ハイブリッド開催

受講料：3,000円

講師：片山 脩, 井手一茂, 小宅一彰, 野添匡史,
赤池優也, 木村鷹介

定員：現地 140名・ウェブ参加 260名

お問い合わせ：第29回日本神経理学療法学会
準備委員長 岡道 綾
jsnpt29sc@gmail.com



2023年冬期「認知症ライフパートナー検定試験」 第30回3級、第28回2級、第8回1級

テ ー マ：認知症の基礎知識や、アクティビティ・ケアという方法を主に用いた認知症の人とのコミュニケーション手法を学ぶ検定試験

内 容：「認知症ライフパートナー検定」は、さまざまなアクティビティを用いて認知症の人とかかわる手法を学ぶため、「現場で役立つ検定」という評価を得ており、理学療法士などリハビリ専門職の方にも多く受験していただいています。

- ・検定試験は2009年より実施しており、年2回開催。1級・2級・3級の3つの級があります。
- ・マークシート方式の試験で、問題は「公式テキスト」から出題されます。100点満点中の70点以上で合格となります

開 催 日 時：2023年12月10日(日)
3級・1級前半は10:00～、
2級・1級後半は14:00～
※試験時間は、いずれも2時間

試 験 会 場：2級・3級：札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・岡山・福岡・熊本(8会場)
※1級は、札幌・東京・名古屋・大阪・福岡(5会場)

受 験 料：3級：6,500円、2級：10,500円、
1級：15,000円(すべて税込)

定 員：試験会場ごとに異なります。

注 意 事 項：受験資格
2級・3級は、学歴・年齢・性別・国籍による制限はなく、どなたでもご受験いただけます。1級は、2級合格者のみ受験可能です。

お 問 い 合 せ：一般社団法人 日本認知症コミュニケーション協議会 検定事務局
TEL：03-5388-4134 FAX：03-3370-8061
※協議会HPの「お問い合わせフォーム」からもお受けしています。

第29回脳機能とリハビリテーション研究会 学術集会

テ ー マ：新たな学会スタイルでの学習・発信・交流
内 容：記念教育セミナー；著者から学ぶ！ 脳機能の基礎知識と神経症候ケーススタディ

開 催 日 時：2023年10月21日(土)

会 場：東都大学幕張キャンパス1号館 & Web(オンデマンド配信)

受 験 料：参加費
2,000円(会員、大学院生、現地参加の学生)
7,000円(非会員一般)
無料(フレッシュマン発表者*、Web参加のみの学生)
*学部生・専門学校生・卒業後1年以内の社会人の発表者です

定 員：現地参加100名、Web参加300名

お 問 い 合 せ：参加申込に関して
noreha-sanka@noukinou.main.jp
担当：長坂 和明(新潟医療福祉大学)
一般演題申込に関して
noreha-endai@noukinou.main.jp
担当：加藤 将暉(虎の門病院)



研修会・講習会



理学療法技術講習会(京都府理学療法士会主催)身体運動学と理学療法B

理学療法技術講習会について下記の通りご案内申し上げます。

京都府理学療法士会会員でなくても参加申込可能ですが、**日本理学療法士協会会員**である必要があります。本講習会参加により登録理学療法士更新のポイント(16.5ポイント)、もしくは認定・専門理学療法士更新の点数(16.5点)が取得できます。

	B(冬開催)
日程	2024年1月27日(土)・28日(日)
申込締切日	2023年12月24日(日)

※身体運動学と理学療法A(8月開催)と基本的に同じ内容となっています。

- 時間 1日目 9:30(開始) - 2日目 17:50(終了) 計 16.5時間
- 会場 京都大学医学部人間健康科学科
- 講師 市橋則明・建内宏重(京都大学大学院医学研究科)
- 内容 本講習会では、肩・股・膝関節を中心に運動学について講義し、それらの運動学に基づいた理学療法の理論と技術について講習する。具体的には、筋の運動学と機能、筋力低下の原因と筋力評価、筋力トレーニングの原則、肩・股・膝関節の運動学、関節の機能評価とトレーニングの実際、肩・股・膝関節のストレッチングの実際、下肢の筋力トレーニングの実際等について講義・実習を行う。
- 受講費 20,000円(講習会資料冊子を含む)
- 定員 48名(受講者決定方法:申込締切日以降に抽選)
- 登録理学療法士の更新用ポイントまたは認定・専門理学療法士の更新用点数のどちらを取得するかを申し込み時に選択してください。申し込み後に用途の変更はできません。
- 申し込み締切後、受講可否の連絡をいたします。締切日から1週間を過ぎても受講可否の連絡がメールで届かない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。
- 受講費振込後には、原則返金を致しません。ご確認の上、お申し込みください。
- 申込方法 Google formのアドレスまたはQRコードからアクセスし、Bを選択および必要事項をご記入の上、送信してください。



Google form

<https://docs.google.com/forms/d/18muQ7JaMemimHHx8OUhDeKaS7KR47v45Gdgaed6XAGk/edit>

- 問い合わせ先: 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 八木 優英
(TEL: 075-751-3948, E-mail: kyoto.pt.seminar.kinesiology@gmail.com)

開催報告



第44回定時総会 開催報告

総務部 横山 哲也（神奈川リハビリテーション病院）

去る6月25日（日）に、第44回定時総会が行われました。昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染対策として対面形式を避け、ZoomウェビナーとYoutube配信を使用しでのWeb開催となりました。当日出席した会員（ウェビナー）は16名、Youtubeライブ視聴者は16名でした。斉藤秀之協会長や田中まさし参議院議員、小川かつみ元参議院議員をはじめとした来賓挨拶、根本敬議長の下、各理事より令和4年度事業報告および令和5年度活動方針についての説明がありました。また今年度は役員選挙があつ

たため、新理事の承認を経て内田賢一氏が再び代表理事に就任されました。会員の方からの選挙活動へのご意見が挙がり、内田会長や炭連盟会長から回答とさらなる支援のお願いがありました。事前質問や内田会長の就任挨拶に関してはホームページからご覧いただけますので、ご確認ください。また永年功労賞の受賞者も紹介されました。長きに渡るご活躍とこの度の受賞、誠におめでとうございます。



田中まさし参議院議員



根本敬議長



内田賢一会長



事務局報告



月	日	内容	場所
6月	1日 (木)	第3回常任理事会	Web
	7日 (水)	PT協会 高齢者就労支援報告会	Web
	10日 (土)	PT協会 代議員研修会	TKP赤坂カンファレンスセンター
	11日 (日)	PT協会 第52回定時総会	ベルサール汐留
	17日 (土)	神奈川県内部障害リハビリテーション研究会	Web
	21日 (水)	神奈川県医療専門職連合会 令和5年度定時総会	横浜情文センター
	22日 (木)	第2回理事会	Web
	25日 (日)	第44回神奈川県理学療法士会定時総会	TKPガーデンシティ横浜西口
	26日 (月)	法務局登記資料の確認	事務所
7月	29日 (木)	神奈川県病院医療関係団体連絡協議会資料確認	事務所
	6日 (木)	第4回常任理事会	Web
	11日 (火)	神奈川県医療専門職連合会申し送り会議	Web
	13日 (木)	自民党県連令和6年度予算要望ヒアリング	神奈川県庁自民党団会議室
	22日 (土)	第2回事業運営会議(拡大)	ビジョンセンター横浜
	26日 (水)	神奈川県医療専門職連合会理事会	Web
	29日 (土)	湘南西部ブロックリハビリテーションカレッジ	Web
8月	31日 (月)	共同研究に関する打ち合わせ	県立大学
	3日 (木)	第5回常任理事会	Web
	9日 (水)	県産保センター、中災防とPT派遣事業に関する打ち合わせ	事務所
	17日 (木)	委託事業に関する事務所との検討会議	Web
	21日 (月)	斉藤PT協会長と士会長との私的勉強会	Web
	23日 (水)	斉藤PT協会長と委託事業に関する打ち合わせ	協会会館
		新規事業に関する顧問弁護士との検討会議	六本木
24日 (木)	第3回理事会	Web	

**会長
行動報告**
6月~8月



義肢・装具 整形靴・特殊靴

MAKERS OF PERFORMANCE PROSTHESIS & ORTHOSIS

SP-I 湘南義肢研究所

気分の上がる最適な
装具をお届けいたします。

Facebook 始めました。最新情報載せてます！

日本義肢協会会員登録番号関東108(有)湘南義肢研究所 〒238-0004 神奈川県横須賀市小川町 27
TEL046-822-6722 FAX046-822-6425 <https://www.sp-i.net>

information



日本理学療法士協会会員証の運用について

会員の皆様方のお手元には「日本理学療法士協会 会員証」が届いていると思います。



今後、神奈川県理学療法士会や日本理学療法士協会の主催事業の参加受付の際に必ず必要になります。携帯する様をお願いします。

紛失・破損等による再発行は、**有料（500円税別）**となりますので、ご注意ください。

*再発行の申請については、日本理学療法士協会のホームページをご覧ください。

神奈川県理学療法士会や日本理学療法士協会の主催事業の

申込をする際には、日本理学療法士協会ホームページの「マイページ」からの申込になります。

「マイページ」にログインするには、ID・パスワードが必ず必要となります。

*「ID・パスワード再発行」は「マイページ」（「ログインできない方は「こちら」をクリック）から再発行申請手続きを行ってください。

【注意事項】

- ・再発行申請には個人のメールアドレスが必須となります。
- ・再発行申請後に仮受付メールが送信されます。仮受付メールに記載されているURLリンクを開いて、申請を完了してください。
- ・メール受信拒否設定されている方は『@ml.japanpt.or.jp』の受信を許可してください。

(公社) 神奈川県理学療法士会
事務局

年会費（納入方法）

年会費の納入方法は「クレジットカード決済」または「口座振替」となります。

- *ご入会時にいずれかの登録手続きをしていただけます。
- *日本理学療法士協会マイページから随時変更可能です。
- *いずれかの方法で決済ができない場合は、振込用紙を送付させていただきます。（納入手数料がかかります）

☆クレジットカード決済方法の変更

2022年4月19日より、楽天カード以外のクレジットカードもご利用できるようになりました。

ご利用可能なブランドは次のとおりです。

「VISA」「mastercard」「JCB」「AMERICAN EXPRESS」「Diners Club」

*決済手数料はかかりません。

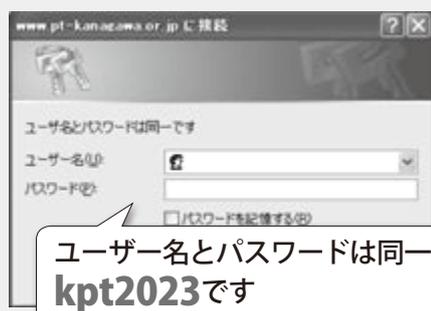
*楽天カード、クレディセゾン、三井住友カード、ライフカード、イオン、セディナ、三菱UFJニコスカードについては、毎月自動で最新のカード情報に更新しますので、有効期限更新等による変更手続きは不要となります。

*楽天カードは日本理学療法士協会マイページからも新規申込が出来ます。

*口座振替ご希望の方はお持ちの金融機関口座から引落出来ます。ご登録いただいてから引落決済が利用できるまでに1か月程度かかる場合があります。

(公社) 神奈川県理学療法士会
事務局

アクセス認証のパスワード



本会ホームページの会員ページの（※アクセス）認証ありと表示のあるサイトの閲覧時にはユーザー名とパスワードが必要です

パスワードは1年毎に変更になります

ご不明点は、トップページの「お問い合わせ」からお寄せ下さい

担当：ウェブサイト管理係

・ニュース編集係員・

担当理事：松本 肇（鶴巻温泉病院）
係長：武田 正一（横浜リハビリテーション専門学校）
委員：上垣 亮太（横浜リハビリテーション専門学校）
岩佐 彩子（湘南鎌倉総合病院）

次号の原稿締め切りは**2023年12月1日**です。
岩崎学園 横浜リハビリテーション専門学校 理学療法学科（ニュース編集係宛）
news-hensyu@pt-kanagawa.or.jp
〈原稿は添付ファイルでお願いいたします〉

※原稿受取確認を希望する場合は開封確認機能をご利用ください。
円滑な編集作業へのご理解とご協力よろしくをお願いいたします。

編集後記

いつまでも暑さが去りやらず毎日ですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。東京では1875年の統計開始以来、最高気温が30℃を越す真夏日日数の最多記録を更新したこともニュースで騒がれております。35℃を超える猛暑日も増え、外を歩くのも厳しく、辛いと感じることが増えました。9月、10月になってもまだ暑く、気象予報士の話では今年の秋はないかもしれない。といった話も出ているようです。まだまだ残暑も厳しいため、皆様熱中症にはお気を付けください。

さて、話は変わり巻頭言では日本の暑さにも負けないような、新田先生の熱いお話を掲載させていただきました。私の周りにも病院勤務を経てから起業する同級生や先輩、後輩の話聞くことが年々増えているように感じます。しかし新田先生のように通所介護事業から靴屋さん事業、栄養や整体、医療介護動画の制作・配信事業といった幅の広い事業を展開している方はそう多くはないのではないのでしょうか。自身が臨床に出ている際もフレイルの方や栄養に問題を持つ高齢者の方は非常に多く、一度フレイルサイクルに陥ると簡単に抜け出せないことも日々の臨床で痛感しています。しかし地域に根差した「場」を作り、挑戦していくお話を聞き、自分自身も更なる成長に向けて日々、挑戦し続けていくことの重要性を再度認識させていただきました。新田先生、貴重なお話をありがとうございました。（委員 上垣亮太）

神奈川県理学療法士会

神奈川県理学療法士会の
公式アカウントができました。

研修会やイベントなどの情報を
LINEでお届けします！

@720prcny

LINEの「友だち追加」から、ID検索するか
QRコードをスキャンしてください

